

2024年2月9日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

「みなとみらい 21 中央地区 60・61 街区」事業予定者の決定について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）は、戦略子会社の SMFL みらいパートナーズ株式会社（代表取締役社長：寺田 達朗）、株式会社ケン・コーポレーション（代表取締役社長：中川 堅悟）、鹿島建設株式会社（代表取締役社長：天野 裕正）、および学校法人岩崎学園（理事長：岩崎 文裕）の4社で構成するグループが、横浜市が公募する「みなとみらい 21 中央地区 60・61 街区」の事業予定者に選定されたことをお知らせします。

当街区は、Kアリーナ横浜を擁するミュージックテラス（株式会社ケン・コーポレーションが開発）に隣接した、約 23,000 m²の敷地です。敷地を縦断する歩行者通路を中心に、西側に専門学校、東側に商業施設、ホテル、ミュージアム、オフィスなどから構成される複合施設の建設を計画しています。また、歩行者通路に面して2つの広場空間を設け、ミュージックテラスと一体となったエリアマネジメントの実現を目指します。今後は、横浜市と開発に関する協議を進め、2029年の開業を予定しています。

SMFL グループは、中期経営計画における不動産部門の施策として「共同開発事業の推進拡大」を掲げ、新たなコアビジネスの創造にチャレンジしています。今後も、不動産分野におけるソリューションプロバイダーとして、地域・社会の持続的な発展に貢献していきます。



「みなとみらい 21 中央地区 60・61 街区」開発事業計画の完成イメージ

【計画概要】

所在地：横浜市西区みなとみらい六丁目2番1ほか

敷地面積：23,131.72 m²

延床面積：〔西棟〕約 25,000 m² 〔東棟〕約 129,000 m²

用途：〔西棟〕学校 〔東棟〕事務所、店舗、美術館、ホテル

構造規模：〔西棟〕鉄骨造、地下1階・地上13階 〔東棟〕鉄骨造、地下1階・地上27階

工期：2026年～2029年（予定）

※計画概要・完成イメージは発表日現在のものであり、今後、変更となる可能性があります。

【位置図】



以上

【お問い合わせ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社

広報 IR 部

山本

TEL 03-5219-6334